



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月30日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名  
コード番号 5992 URL <https://www.chkk.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小出 健太  
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 藤田 誠一 (TEL) 052-624-8539  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月27日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	50,344	16.0	681	99.8	2,256	10.4	1,414	28.6
2023年3月期第2四半期	43,403	13.4	341	66.5	2,043	228.9	1,099	467.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 8,621百万円( -%) 2023年3月期第2四半期 △297百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	56.00	—
2023年3月期第2四半期	44.13	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	122,765	77,016	59.1
2023年3月期	107,115	68,565	60.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 72,550百万円 2023年3月期 64,236百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	16.00	—	2.00	18.00
2024年3月期	—	8.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

2023年10月16日、当社藤岡工場第4工場において爆発事故が発生しました。  
生産設備の復旧が完了し、2023年10月21日より生産を再開しております。  
このような状況下、現時点で業績への影響を合理的に見積ることが困難なため、連結の業績予想を未定とさせていただきます。

今後、業績への影響額が判明し次第、改めて速やかに開示いたします。

詳細は、本日公表の「2024年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」及び添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) ー 、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	25,542,396株	2023年3月期	25,542,396株
2024年3月期2Q	290,978株	2023年3月期	286,896株
2024年3月期2Q	25,253,117株	2023年3月期2Q	24,918,872株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2024年3月期の業績予想につきましては、現段階では合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
参考資料	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

2023年10月16日に発生した爆発事故では、近隣住民の皆様をはじめ関係各位の皆さまには、多大なるご迷惑とご心配をおかけしました。衷心より深くお詫び申し上げます。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における主要取引先の自動車生産台数は、国内では需要の回復により増加となりました。一方海外では、中国市場での景気悪化もあり、海外全体では増加が限定的なものとなりましたが、グローバル全体では国内増の牽引により増加となりました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が前年同四半期に比べ69億4千1百万円増収(16.0%増)の503億4千4百万円となりました。この売上高は鋼材高騰の売価反映と為替変動の影響等約36億円を含み、実質的な売上高の増収は33億円となりました。

損益の状況につきましては、営業利益が前年同四半期に比べ3億4千万円増益(99.8%増)の6億8千1百万円となりました。売上高の増加影響、合理化改善努力による増益効果が、鋼材、資材、動力光熱費のインフレ影響、新製品開発に対する研究開発費及び従業員の生活レベル向上のための人的投資など「意志ある固定費増」を上回り増益となりました。当期間におけるインフレ影響は前年に比べ収まりを見せてきたものの、前年後半期のインフレ分につきましては売価反映の計上が当年前半期に出来ていないものもあり、減益影響がでました。合理化改善としては、直材調達において単なるコスト比較を超えた仕入先の工程改善を支援して仕入先とともに原価を下げる取組みをグローバルで推進するなど従来の枠を超えた活動にチャレンジいたしました。また、地域別では事業構造改革を実施している北米地域では第1四半期に続き、黒字を確保しております。

今後はチャレンジングな原価低減活動をグローバルレベルで継続し、収益向上につなげてまいります。

経常利益は2億1千2百万円増益(前年同四半期比10.4%増)の22億5千6百万円となりました。経常利益と営業利益の差は為替が円安方向に振れたことが主要因です。当社は基本自己資金によるグローバルオペレーションを実施しており、外貨保有資金に対し営業外利益効果が出たためです。親会社株主に帰属する四半期純利益は14億1千4百万円(前年同四半期比28.6%増)となりました。

新製品、新技術の開発としては、操縦安定性と悪路走破性を両立させる新型スタビライザー「SDM」を量産開始いたしました。また、電動化対応では、主要取引先の中国におけるバッテリーEV戦略車に対し、当社のシャシばねが採用されました。さらに、非自動車分野へのビジネス拡大に関しましては、自動車用ばね、コントロールケーブルの開発、製造で培ったコア技術を活かし、鉄道分野での「レール締結用ばね」、ヘルスケア分野での「車いす牽引装置」の生産を開始いたしました。

今後も、クリエイティブ・カンパニーとして信頼され続ける『100年企業』を目指し、持続的に企業価値を高め続けられる会社づくりに邁進します。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

〔日本〕

売上高354億9千2百万円(前年同四半期比16.0%増)、営業利益6億3千2百万円(同35.9%増)となりました。

〔北米〕

売上高50億9百万円(前年同四半期比20.2%増)、営業利益8千8百万円(前年同四半期は5千8百万円の営業損失)となりました。

〔中国〕

売上高62億1千4百万円(前年同四半期比3.0%増)、営業利益4億7千2百万円(同2.9%増)となりました。

〔アジア〕

売上高86億9千7百万円(前年同四半期比7.4%増)、営業利益3億6千8百万円(同47.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は496億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ42億7百万円増加(9.3%増)いたしました。これは主に現金及び預金の増加(45億5千6百万円)によるものであります。

固定資産は730億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ114億4千2百万円増加(18.6%増)いたしました。これは主に投資有価証券の増加(88億9千8百万円)によるものであります。

この結果、総資産は1,227億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ156億5千万円増加(14.6%増)いたしました。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は202億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億3千4百万円減少(14.5%減)いたしました。これは一年以内返済予定の長期借入金の減少(45億5千万円)によるものであります。

固定負債は254億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ106億3千4百万円増加(71.6%増)いたしました。これは主に長期借入金の増加(79億2千7百万円)及び繰延税金負債の増加(26億5千4百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、457億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ71億9千9百万円増加(18.7%増)いたしました。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は770億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ84億5千1百万円増加(12.3%増)いたしました。これは主に利益剰余金の増加(13億6千3百万円)、為替換算調整勘定の増加(7億1千8百万円)及びその他有価証券評価差額金の増加(62億4千5百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.1%(前連結会計年度末は60.0%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

爆発事故につきましては、被害確認と原因究明、修復作業、バックアップ生産体制の整備を行い、被災した工程の完全復旧と挽回生産に取組み、生産体制の復旧はほぼ完了しております。

この事故による当期業績(売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する純利益)への影響額につきましては、現時点では不確定要素が多く、業績への影響を合理的に見積ることが困難なため、2023年4月26日に公表した2024年3月期の通期連結業績予想及び期末配当予想につきましては未定とさせていただきます。影響費用は、建屋・設備の復旧費用、回復費用、及び関係会社でのバックアップ生産に伴うコストアップなどに加え、今後、取引先に対する補償又は費用の負担が発生する可能性があり、現在、総コストにつきましては算定中でございます。

今後、業績への影響額が判明し次第、改めて速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,006,593	14,563,566
受取手形及び売掛金	15,840,048	15,805,838
電子記録債権	2,490,069	2,807,455
商品及び製品	4,613,523	3,711,137
仕掛品	1,513,326	1,814,082
原材料及び貯蔵品	8,202,651	9,112,399
未収入金	1,094,622	723,783
その他	1,774,902	1,191,562
貸倒引当金	△62,322	△48,852
流動資産合計	45,473,415	49,680,972
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,637,109	31,389,274
減価償却累計額	△25,087,790	△25,648,424
建物及び構築物（純額）	5,549,319	5,740,850
機械装置及び運搬具	66,499,629	68,849,118
減価償却累計額	△54,906,279	△56,428,491
機械装置及び運搬具（純額）	11,593,350	12,420,626
土地	9,386,527	9,455,398
建設仮勘定	2,904,094	3,989,871
その他	11,767,117	12,131,718
減価償却累計額	△10,801,151	△11,089,202
その他（純額）	965,965	1,042,515
有形固定資産合計	30,399,256	32,649,263
無形固定資産		
ソフトウェア	149,505	138,139
その他	16,236	12,370
無形固定資産合計	165,742	150,509
投資その他の資産		
投資有価証券	22,048,931	30,947,585
長期前払費用	668,525	639,588
繰延税金資産	199,035	167,563
退職給付に係る資産	7,925,067	8,278,378
その他	291,400	264,096
貸倒引当金	△56,053	△12,267
投資その他の資産合計	31,076,906	40,284,945
固定資産合計	61,641,904	73,084,718
資産合計	107,115,320	122,765,691

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,791,051	12,443,683
電子記録債務	1,615,050	1,819,572
短期借入金	711,500	739,500
1年内返済予定の長期借入金	4,550,963	-
リース債務	95,809	111,741
未払金	982,878	863,956
未払費用	1,724,824	1,915,765
未払法人税等	316,186	485,779
賞与引当金	1,411,775	1,430,466
役員賞与引当金	60,444	31,209
製品保証引当金	20,400	20,134
その他	426,608	410,837
流動負債合計	23,707,493	20,272,645
固定負債		
長期借入金	6,072,500	14,000,000
リース債務	130,564	190,188
繰延税金負債	7,165,726	9,820,678
役員退職慰労引当金	90,445	74,803
退職給付に係る負債	1,148,884	1,153,795
資産除去債務	134,979	135,806
その他	99,307	101,241
固定負債合計	14,842,407	25,476,513
負債合計	38,549,901	45,749,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,074,224	11,074,224
利益剰余金	27,031,972	28,395,676
自己株式	△307,894	△308,078
株主資本合計	48,635,510	49,999,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,163,372	19,409,148
為替換算調整勘定	928,303	1,647,002
退職給付に係る調整累計額	1,509,696	1,495,205
その他の包括利益累計額合計	15,601,372	22,551,356
非支配株主持分	4,328,535	4,466,144
純資産合計	68,565,419	77,016,532
負債純資産合計	107,115,320	122,765,691

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	43,403,518	50,344,684
売上原価	38,756,529	45,156,390
売上総利益	4,646,988	5,188,293
販売費及び一般管理費	4,305,953	4,506,805
営業利益	341,034	681,488
営業外収益		
受取利息	7,351	14,966
受取配当金	347,059	436,911
為替差益	1,333,589	1,195,801
助成金収入	76,836	8,033
その他	66,704	55,003
営業外収益合計	1,831,540	1,710,715
営業外費用		
支払利息	25,912	30,112
固定資産除売却損	25,661	35,932
品質保証費用	34,446	41,206
その他	42,637	28,860
営業外費用合計	128,658	136,111
経常利益	2,043,916	2,256,092
税金等調整前四半期純利益	2,043,916	2,256,092
法人税等	780,868	745,617
四半期純利益	1,263,048	1,510,474
非支配株主に帰属する四半期純利益	163,355	96,259
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,099,692	1,414,215

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,263,048	1,510,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,343,297	6,250,305
為替換算調整勘定	769,719	874,714
退職給付に係る調整額	12,720	△13,691
その他の包括利益合計	△1,560,856	7,111,328
四半期包括利益	△297,808	8,621,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△596,582	8,364,199
非支配株主に係る四半期包括利益	298,773	257,604

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	28,173,000	4,056,849	4,857,703	6,315,963	43,403,518
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,427,889	111,322	1,174,989	1,783,600	5,497,802
計	30,600,889	4,168,172	6,032,693	8,099,564	48,901,320
セグメント利益又は損失(△)	465,144	△58,572	458,961	250,510	1,116,043

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,116,043
未実現利益の消去等	9,680
全社費用(注)	△784,689
四半期連結損益計算書の営業利益	341,034

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	33,645,618	4,919,871	4,489,072	7,290,122	50,344,684
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,847,265	90,054	1,725,725	1,407,269	5,070,314
計	35,492,883	5,009,926	6,214,797	8,697,391	55,414,999
セグメント利益	632,322	88,226	472,224	368,908	1,561,680

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,561,680
未実現利益の消去等	2,296
全社費用(注)	△882,489
四半期連結損益計算書の営業利益	681,488

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

2023年10月16日、当社藤岡工場第4工場において爆発事故が発生しました。

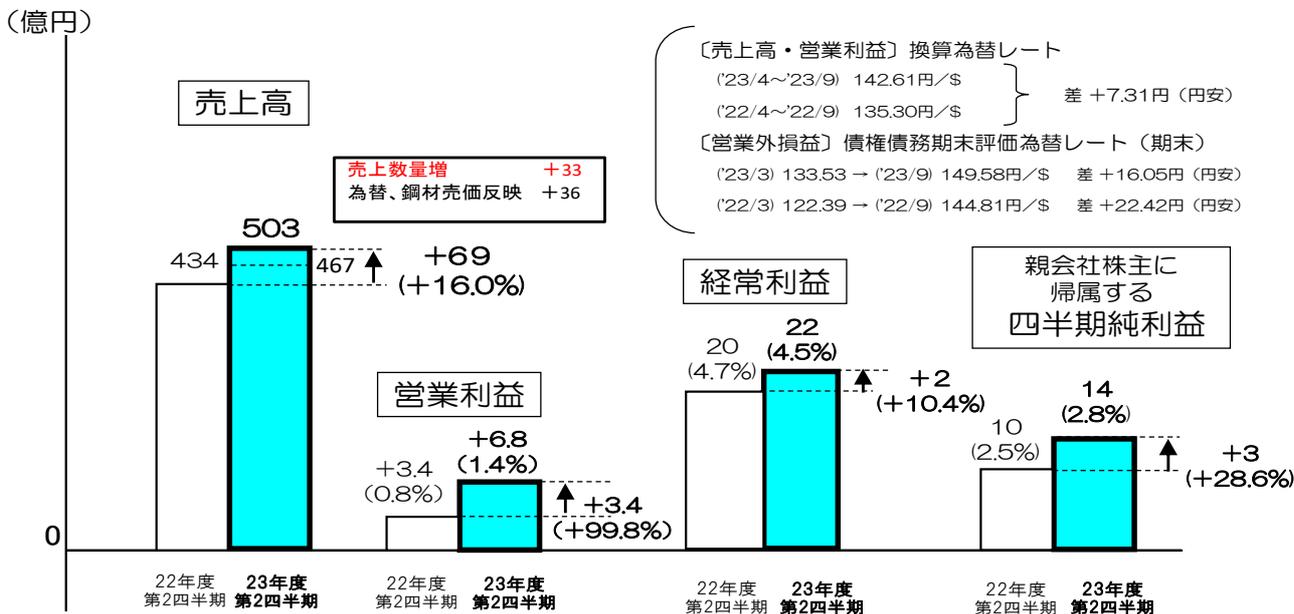
生産設備の復旧が完了し、2023年10月21日より生産を再開しております。

当該事象が2024年3月期の当社の損益及び連結損益に与える影響額は、現時点では不明であります。

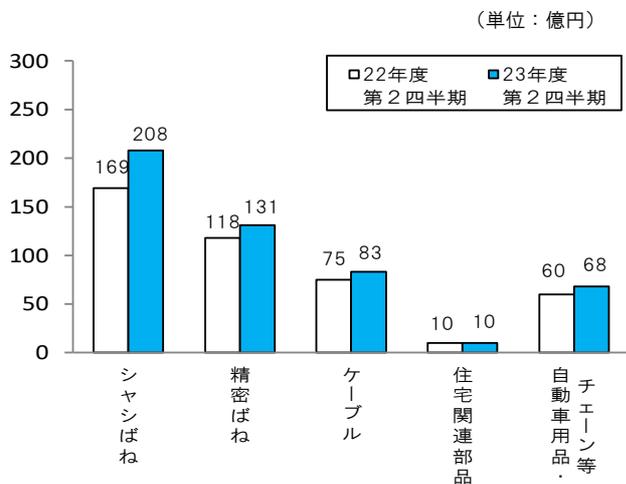
1. 売上高・・・主要取引先の自動車生産台数が回復したことにより、国内・海外ともに前年同四半期比で増加。
2. 営業利益・・・売上高の回復と北米地域の黒字化を含むグローバルでの合理化改善により増益。
3. 経常利益・・・営業利益の拡大を主要因として増益。

1. 連結決算の状況

(金額単位：億円、単位未満切捨て)

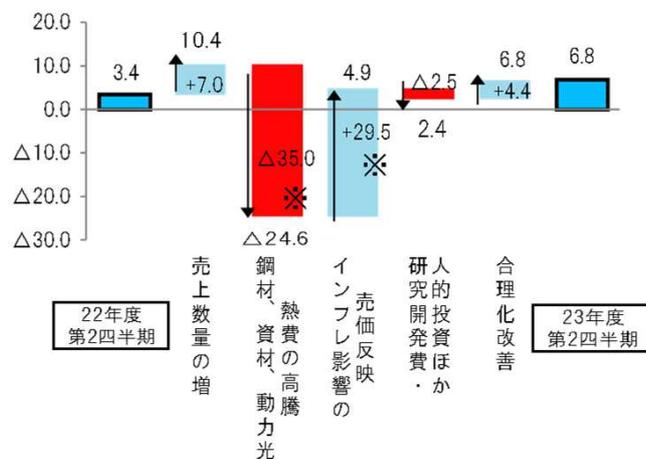


2. 製品別売上高明細

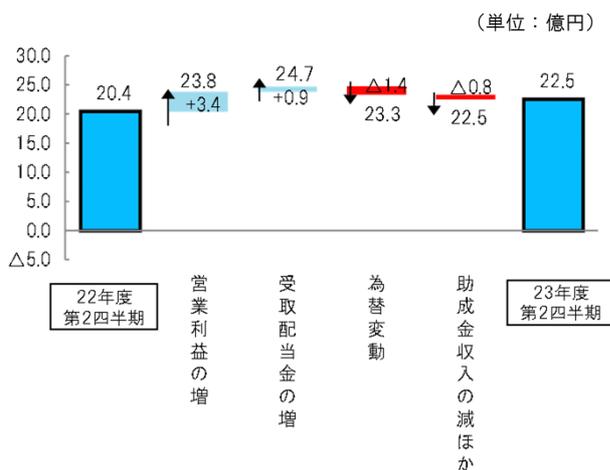


3. 利益の増減要因(対前年同四半期比)

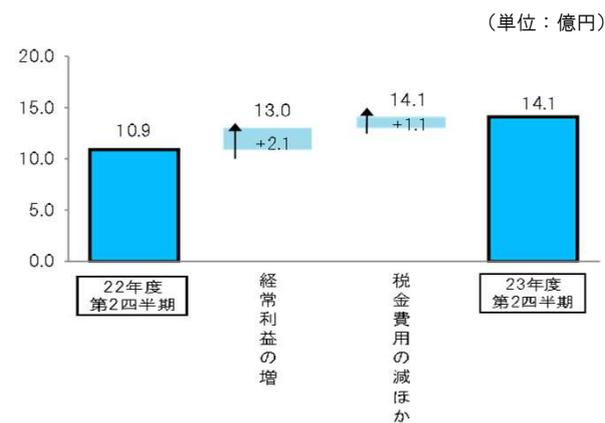
(1) 営業利益



(2) 経常利益



(3) 親会社株主に帰属する四半期純利益

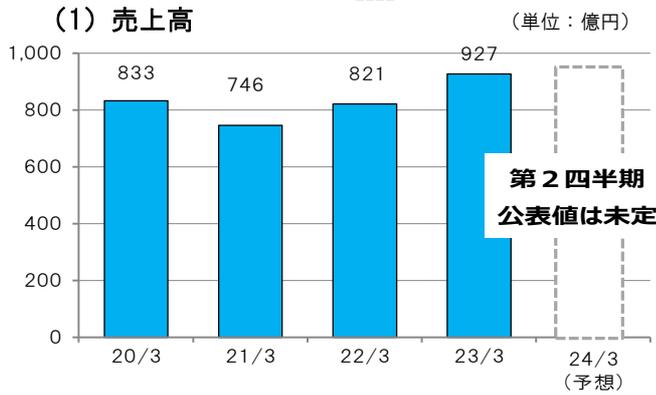


(金額単位：億円、単位未満切捨て)

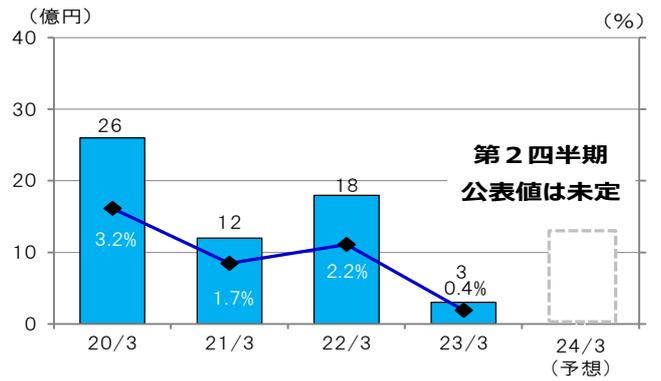
#### 4. 業績推移

□ : 当初公表値

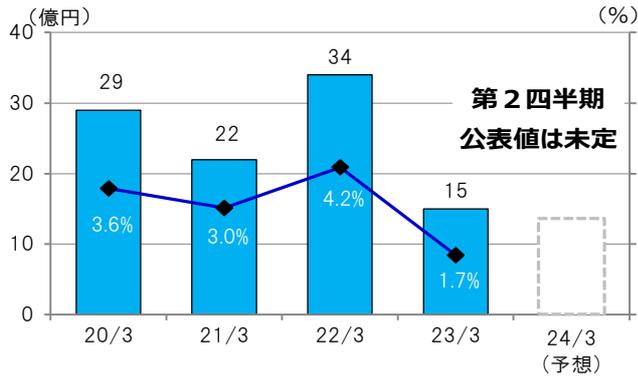
##### (1) 売上高



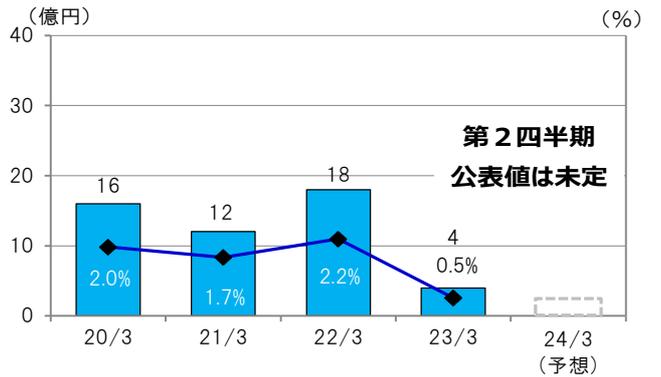
##### (2) 営業利益



##### (3) 経常利益

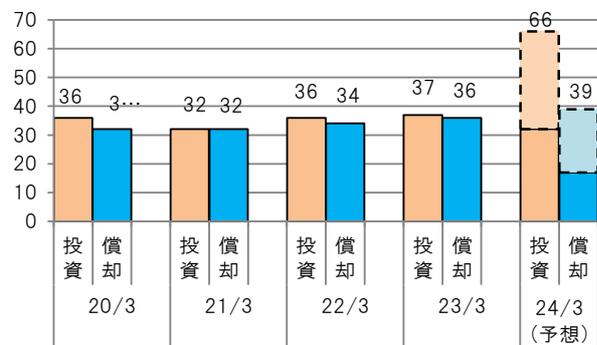


##### (4) 親会社株主に帰属する四半期純利益



#### 5. 設備投資・減価償却費

(単位：億円)



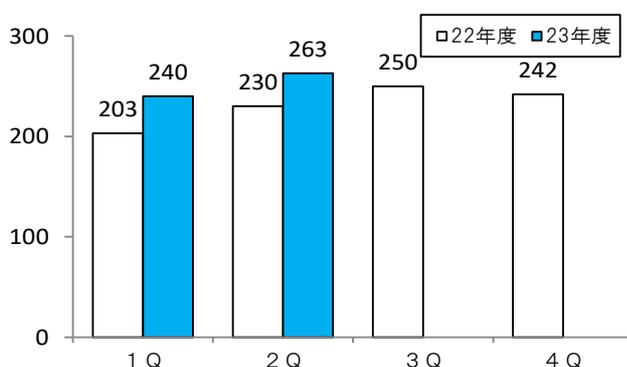
#### 6. 研究開発費



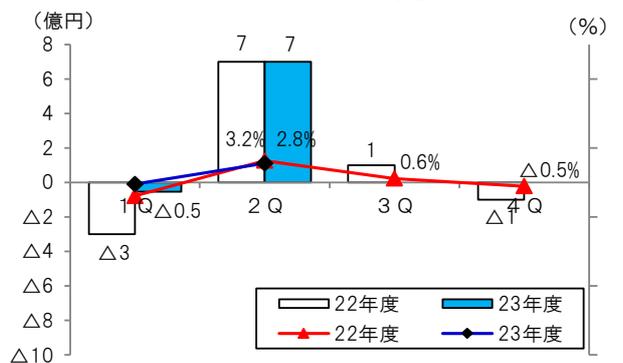
#### 7. 四半期別業績比較

##### (1) 四半期別売上高

(単位：億円)



##### (2) 四半期別営業利益又は営業損失 (△)



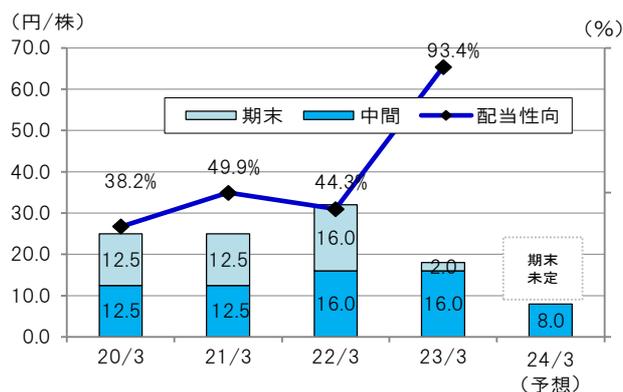
(金額単位：億円、単位未満切捨て)

## 8. 貸借対照表

(単位：億円)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	前期末	当期末	増減	科目	前期末	当期末	増減
<b>流動資産</b>	454	496	+42	<b>流動負債</b>	237	202	△34
現金及び預金	100	145	+46	買入債務	134	142	+8
売上債権	183	186	+2	借入金	52	7	△45
たな卸資産	143	146	+3	その他	50	52	+3
その他	28	18	△9	<b>固定負債</b>	148	254	+106
<b>固定資産</b>	616	730	+114	借入金	60	140	+79
有形固定資産	303	326	+22	その他	87	114	+26
無形固定資産	1	1	△0	(負債計)	385	457	+71
投資その他資産	310	402	+91	<b>株主資本</b>	486	500	+14
				その他包括利益累計額	156	225	+69
				<b>非支配株主持分</b>	43	44	+2
				(純資産計)	685	770	+84
<b>計</b>	<b>1,071</b>	<b>1,227</b>	<b>+156</b>	<b>計</b>	<b>1,071</b>	<b>1,227</b>	<b>+156</b>

## 9. 配当金・配当性向



(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。20/3期の期首に当該株式分割を実施したと仮定して、1株当たり配当金を算定しております。

## 10. 23年度前半期インフレ影響 対前期比較

